

Nanatsuboshi

令和7年1月8日

清瀬市立清瀬第七小学校

学校だより 1月号



巻頭言

学校の不易と流行

～学校評価とこれからの学校づくり～

- ・学校評価アンケートを受けて・・・
- ・これからの学校づくり

校長 吉田 有子

写真：本校 七小の会 役員の皆様

2025.

1

学校の不易と流行 ～学校評価とこれからの学校づくり～

新しい年を迎えました。東京は天候に恵まれ、穏やかなお正月となりました。

2学期末はインフルエンザが広がり、学級閉鎖も危ぶまれるほどでした。冬休み中は、いかがだったでしょうか。学校では、今学期も感染予防を行いながら学校運営に努めて参ります。

保護者、地域の皆様には、旧年中は本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

学校評価アンケートを受けて・・・

昨年12月には、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。学校にとって不易（変わらず大切にすべきこと）について評価いただくことで、学校運営を見直す機会となります。

各項目については、肯定率（A+B）が85%を上回っている項目が多く、昨年との比較で2%以上、上回るものが8項目ありました。

下がってしまった項目として、「お便りやホームページの更新について」が93%で昨年度より1.1%下がっています。要因としては、自由意見でもいただきましたが、学校だよりや学年だよりのホームページへのアップが遅くなったことが考えられます。早速今月より発行日の15時にはアップできるよう改善を図っていきます。

「施設の安全性」については、79.8%と昨年より3.2%下がりました。校門について、登校時から下校時の間は正門の小さな門と給食室の車両用の門はかんぬきをかけた状態、それ以外の門は施錠する形となっています。電子施錠などの設置を市に要望しているところです。今後は昇降口について、校庭で児童が活動していない時間は、事務室横以外の扉を施錠していく方向で努力していきます。

数値が昨年度より上がってはいますが、依然肯定率が80%に満たない項目として、「いじめや人権教育」が76.1%（昨年より+6.1%）、「一人一人のニーズに応じた指導等」が77.4%（+3.3%）となっており、次年度に向け改善策を考えて参ります。

体力向上については、81.7%（-0.7%）でやや下がっています。「芝生の校庭であるデメリットはないか」というご意見をいただいておりますので、今後、検証を進めて参ります。

その他、一定の評価をいただいている項目についても、より向上を図れるよう、次年度の教育課程作成の参考とさせていただきます。

また、自由意見には、本校の教育活動や教職員の日頃の取組について労いや感謝のお言葉を頂戴いたしました。教職員一同、励みとして今後も真摯に教育活動に取り組んで参ります。

今年度新たに加えた項目である「キャリア教育関係」については、児童（4～6年生）のアンケートの検証結果とともに、校内研究と関連付け、2月の学校だよりでお伝えできるよう準備していきます。

学校評価アンケートを受けて・・・

冬休み入った12月25日、文部科学省が中央教育審議会に、次の指導要領の改訂に向け、諮問を行いました。これからの学校教育の方向性について、時代の変化や社会の実情を踏まえて、これからの社会に対応し参画する力をどのように育成していくべきか、具体的な項目を挙げ、検討を依頼するものです。新しい学校教育の流行（変化すべきこと）として、視点が示めされています。

具体的に、次のような内容が諮問されました。一部を紹介します。

- ① 生成AIの発展に伴う知識の集積に止まらない、概念としての習得や深い意味理解を促し、学ぶ意味、社会やキャリアとのつながりを意識した指導の在り方
- ② 情報活用能力の育成とデジタル学習基盤（一人一台端末）の活用を前提とした資質・能力の育成
- ③ 各学校や教育委員会の創意工夫を最大限引き出し、子供一人一人の可能性が輝く柔軟な教育課程の編成
- ④ 手軽に質の高い翻訳が可能になる中での、外国語教育の今後の在り方
- ⑤ 障害のある子供たち一人一人の教育的ニーズに応じた質の高い特別支援教育の在り方
- ⑥ 「社会に開かれた教育課程」を持続可能な形で実現できるよう、コミュニティ・スクールを含む地域や家庭との連携・協働の推進

どれも目の前の子供たちが大人になったときの社会を想像したとき、とても必要な視点だと思います。中教審からどのような答申が示されるか注目しながら、「これからの学校の在り方」を私たち学校現場の教員も考え、学んでいきたいと思っています。

音楽会

12月13日（金）14日（土）に音楽会が行われました。澄んだ空気を震わせながら子供たちの歌声や演奏が体育館いっぱいに響き渡りました。

練習中はなかなか音が合わず、繰り返し練習を続けていた子供たち。音楽会を通じて、友達と心を合わせることの大切さを学びました。

保護者、地域の皆様にはお忙しい中たくさんのご参観と温かい拍手をありがとうございました。



1年生 チューリップの球根植え

春～秋にかけてあさがおを育てていた鉢の土を入れ替え、チューリップの球根を植えました。「球根の色は皮は茶色だけど中は真っ白。」「手触りはつるつるしてるよ。」観察をした後、大切に植木鉢のふかふかのお布団に植えました。最後にみんなで、「咲いて、咲いて、チューリップのお花。並んで、並んで、赤白黄色」と心を込めてチューリップさんにうたいました。

世話をして、春にチューリップの花が咲くのが楽しみです。



遊んで楽しむ2年生のわくわくランド

生活科の学習で身近なものを使ったおもちゃを作り、そのおもちゃを用いたお店を出すことに決めました。12月9日に1年生を招待して、19日の中休みには、全校に呼びかけるとたくさんのお客さんが来てくれました。

自分たちで作り考えたもので楽しそうに遊んでいる姿を見て、達成感を得ることができました。



5・6年生合同球技大会



6年1組は、国語と学活の時間に「卒業が近くなった今、自分たちにできることは何か」をクラスで話し合いました。話し合いの末、6年生から5年生に、最高学年として求められる力や七小を引っ張って行くリーダーシップについて伝えたいという考えにたどり着きました。球技大会は「目的」ではなく、思いを伝えるための「手段」。5年生、6年生けやきの混合チームで活動を楽しみました。球技大会の終わりの会では、「6年生としてふさわしい行動とは何か」最高学年としてのキーワード「協力」「責任感」「諦めない心」をもって「考動」することの大切さについて5年生に向けてメッセージを届けました。

歯みがき指導（1年生・けやきA・B学級）



1年生とけやき学級A・Bクラスで歯科指導を行いました。歯垢を染色してみがき残しを目で確認した後、正しいブラッシング方法を学習しました。歯垢染色は冬休みの課題となっています。おうちで一緒にみがき残しをチェックしていただきたいです。

令和7年 1月 行事予定・授業時数

日	曜	朝	行 事 予 定	時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水		元日						
2	木								
3	金								
4	土								
5	日								
6	月								
7	火		冬季休業日終						
8	水		始業式 3時間授業 安全指導日 命の週間始	3	3	3	3	3	3
9	木	朝学	午前授業 給食始 計測（56）	4	4	4	4	4	4
10	金	朝遊	計測（34）	4	5	5	6	6	6
11	土		松山DX14:30						
12	日								
13	月		成人の日						
14	火	朝学	きらり始 専科始 計測（12）命の週間終 SC 持久走旬間始	5	5	6	6	6	6
15	水	読書	委員会⑨ 計測（け） 読み聞かせ	5	5	5	5	6	6
16	木	朝遊		5	6	6	6	6	6
17	金	朝学	水泳指導（56け） ぐんぐんタイム	4	5	5	6	6	6
18	土								
19	日								
20	月	学指		5	5	5	5	5	5
21	火	朝会	笑顔と学びの体験活動 パラゴールボール（4年、けやき4・5年） SC	5	5	6	6	6	6
22	水	読書	クラブ⑨ そろばん指導（3） 持久走旬間終 金融学習（け） 読み聞かせ	5	5	5	6	6	6
23	木	朝遊		5	6	6	6	6	6
24	金	朝学	水泳指導（1234） ぐんぐんタイム	4	5	5	6	6	6
25	土		命の教育フォーラム（14：00～16：00）						
26	日								
27	月	学指	校内書き初め展始	5	5	5	5	5	5
28	火	朝学	ロング昼休み（たてわり班） SC	5	5	6	6	6	6
29	水	読書	クラブ⑩ 読み聞かせ	5	5	5	6	6	6
30	木	朝遊		5	6	6	6	6	6
31	金	朝学	水泳指導（56け） 校内書き初め展終 ぐんぐんタイム 漢字検定（申し込んだ人）	4	5	5	6	6	6

能登半島地震募金活動にご協力いただきまして、ありがとうございました。

70,206 円【七小児童会（20,206 円）松山 DX（50,000 円）】を清瀬市社会福祉協議会にお渡しし、能登半島の被災者の皆様に送っていただきました。

※右のQRコードからも、学校ホームページへのアクセスが可能です。ぜひご覧ください。

